

2019年2月映画興行部門興行成績速報

2月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **5,823,246,521 円** **(前年比 156.6%)**

◆TOHOシネマズ日本橋は天井の設備の安全確認のため1月26日より休館しております。(3月1日より4スクリーンでの営業再開)

2月主要稼働作品

『七つの会議』『フォルトウナの瞳』『マスカレード・ホテル』『ボヘミアン・ラブソディ』『メリー・ポピンズ リターンズ』
『劇場版シティーハンター <新宿プライベート・アイズ>』『コードギアス 復活のルルーシュ』『アクアマン』『雪の華』
『アリータ:バトル・エンジェル』『ファースト・マン』『サムライマラソン』『翔んで埼玉』『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case. 1 罪と罰』『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case. 2 First Guardian』『トラさん ~僕が猫になったワケ~』『十二人の死にたい子どもたち』『映画刀剣乱舞』『劇場版「Fate / stay night [Heaven's Feel]」Ⅱ. lost butterfly』『ユーリ!!! on ICE TVシリーズ 一挙劇場上映』他

1月から2月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **11,583,796,030 円** **(前年比 146.9%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。